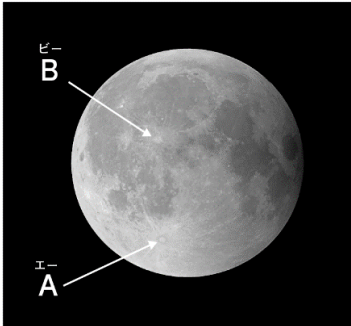
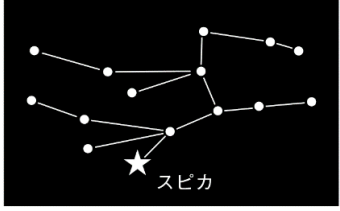



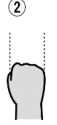


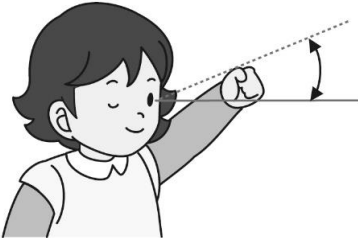

第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう
1	<p>地球は北極と南極を通る直線を軸にして1日1回転している。これを何というか。</p> <p>①公転 ②自転 ③反転 ④側転</p>	②	<p>天体自身が回転することを自転といい、地球の自転の軸を地軸という。地球は約24時間かけて、西から東に1回転している。より正確には23時間56分である。</p>	0
2	<p>図のAとBのクレーターの名前の組み合わせが正しいものはどれか。</p>  <p>©NASA</p> <p>①A : ティコクレーター B : コペルニクスクレーター ②A : コペルニクスクレーター B : ティコクレーター ③A : ティコクレーター B : アルキメデスクレーター ④A : アルキメデスクレーター B : ティコクレーター</p>	①	<p>大きなクレーターの名前は、主に、国際的に業績の認められた科学者や芸術家らの名前からつけられている。ティコは天体観測記録を多く残した天文学者、コペルニクスは地動説を唱えた天文学者である。アルキメデスは古代の数学者・天文学者で浮力を発見し「アルキメデスの原理」として有名である。なお、海の名前は、気象や抽象的なものからつけられていることが多い。</p>	1
3	<p>太陽について説明している文のなかで、まちがっているものはどれか。</p> <p>①太陽は巨大なガスの球体である ②太陽は自転している ③太陽の直径は地球を11個ならべたのとだいたい同じ ④太陽内部では核融合反応が起こっている</p>	③	<p>太陽の直径は、地球を109個ならべたのとだいたい同じである。地球11個分は太陽系最大の惑星木星の大きさだ。</p>	2


第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう
4	<p>土星の環について正しく説明しているものは、次のうちどれか。</p> <p>①地上の望遠鏡では環は見えない ②主に2本の太い環でできている ③無数の氷でできている ④地球からはいつも同じ面(北側)しか見えない</p>	③	<p>土星の環は大小さまざまな大きさの氷の粒やかたまりでできている。無数の氷がそれぞれ土星のまわりを回ることによって環のように見える。A環・B環は小型望遠鏡でもよく見え、それ以外にもC～G環、その他の薄い環がある。それぞれの環もよく見ると数千本もの細い環が集まったものだ。土星の自転軸は27°かたむいていて、かたむいたまま約29.5年かけて太陽のまわりを公転するため、地球からは環のかたむきが変化して見える。公転の半分の期間には環の北側が見え、残り半分の期間は環の南側が見えるのだ。環が北側から南側に移り変わる瞬間は環が真横になり、環がうすいためほとんど見えなくなってしまう。</p>	3
5	<p>次の星座は何座か。</p>  <p>①おとめ座 ②いて座 ③ふたご座 ④みずがめ座</p>	①	<p>選択肢の4つは、いずれも12個の誕生星座にふくまれている星座である。スピカは北斗七星から南にのびる春の大曲線の最後にある1等星の青い星である。</p>	4
6	<p>星雲や星団、銀河にはMとかNGCという記号がつけられている。これはそれぞれ天体に番号をつけたカタログの記号である。次のうち、まちがっているものはどれか。</p> <p>①MとNGCの両方の番号がついている天体もある ②MとNGCではMの方が数が多い ③Mにはフランスから見えない天体はふくまれていない ④NGCはアイルランドで活躍した天文学者がつくった</p>	②	<p>②が正答。Mはフランス人の天文学者シャルル・メシエがつくったメシエカタログの記号である。メシエカタログには1～110番までの番号がついている。フランスから小さな望遠鏡で見つけられる天体のカタログである。一方、NGCはアイルランドで活躍した天文学者ジョン・ドライヤーがつくった。メシエの時代から100年以上たっており、望遠鏡の性能もあがったため、数が大きくふえた。NGCには南半球で観測した天体も入っているが、Mには、北半球にあるフランスからは見えない天体はふくまれていない。</p>	5


第16回天文学検定4級問題・解答

No.	もんだい 問題	せいとう 正答	かいせつ 解説	しょう 章
7	<p>ほしをさがすときの「手のものさし」で、およそ10°を示すのは次のうちどれか。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">① </div> <div style="text-align: center;">② </div> <div style="text-align: center;">③ </div> <div style="text-align: center;">④ </div> </div>	②	<p>こぶし(グー)1個がおよそ10°。うではひじをのぼした状態で測る。多少の個人差はあるが、大人も子どもも共通して使えるものさしだ。</p> 	6
8	<p>一般的に、地表からの高度が何km以上で宇宙といわれるか。</p> <p>①10 km ②50 km ③100 km ④400 km</p>	③	<p>10 kmは積乱雲(入道雲)の高さで、外国に行く飛行機が飛ぶのもこのくらいの高さだ。50 kmはオゾン層の上の端、400 kmは国際宇宙ステーションが飛ぶ高さ。地球と宇宙の間にははっきりとした境目はないが、高度100 km以上を宇宙と決めることが多い。この高さを専門的にはカーマンラインと呼んでいる。</p>	0
9	<p>日本から図のような月が見えた。いつごろ、どの方向で見えたか。</p>  <p>①朝、東の方 ②昼、北の方 ③深夜、南の方 ④夕方、西の方</p>	④	<p>三日月は、午前中に東の方からのぼってきて、午後には南の空で高くなる。東にいるときは斜め右上に光っているし、南にいるときは右側が光っている。しかし、太陽の光がまぶしくて、なかなか見つけることができない。夕方になり太陽の光が弱まると、西の空で見やすくなる。写真は三日月で、斜め右下部分が光り、かたむいてるので、これは夕方にとられたものだということがわかる。</p>	1

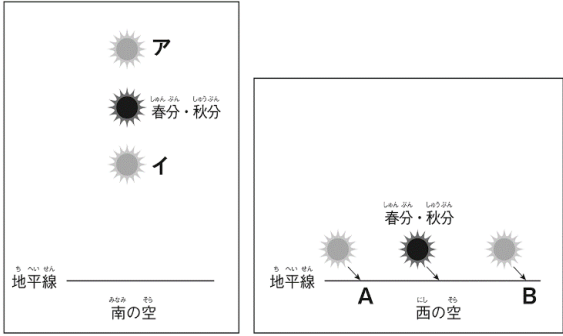
第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう
10	<p>オーロラがたくさん見られるのは、地球のどの地域か。</p> <p>①北極や南極の近く ②赤道上 ③太平洋の中央部 ④南極だけ</p>	①	<p>太陽からくる電子は、地球の磁力線によって極地方に向かって集まってくるので、北極と南極の近くでオーロラが見られる。</p>	2
11	<p>次の中で、自転軸の傾きが一番大きい惑星はどれか。</p> <p>①水星 ②金星 ③火星 ④天王星</p>	②	<p>回転している天体に対して、回転面に垂直な回転軸を考 える。地球の自転の場合、自転軸は北極と南極を通る軸 となる。地球の自転を北極側から見れば反時計回り(左 回り)になり、南極側から見れば時計回り(右回り)にな る。そこで回転軸の向きを与え、回転が反時計回りに見 える方向を向いていると定義する(図)。</p>  <p>この場合、地球の自転軸は南極から北極方向に向かうこ とになる。同様に、公転に対しても公転の軸の向きを与え る。惑星の自転軸の傾きは、惑星の公転の軸の向いた方 向と自転軸の向いた方向のなす角で定義される。した がって、自転軸の傾きは、自転と公転の向きが同じ方向 であれば0°～90°、逆向きであれば90°～180°の間 になる。金星は他の惑星とちがって公転とは逆向きに回 転しているので177°の値となる。水星の傾きは0°で 真つすぐ立っているといえる。火星は25°である。天王星 は98°でやや逆向きの横向きの自転だとわかる。ちなみ に、地球は23.4°傾いており、季節の変化の原因となっ ている。</p>	3
12	<p>次のうち春の大曲線の上にはない星はどれか。</p> <p>①ミザール ②アークトゥルス ③スピカ ④デネボラ</p>	④	<p>春の大曲線は、北斗七星の柄のカーブをのばし、うしか い座のアークトゥルス、おとめ座のスピカを通る線。おお ぐま座の二重星ミザールは北斗七星の柄にある。しし座 のデネボラは、春の大三角をつくる星だが、春の大曲線 の上にはない。</p>	4

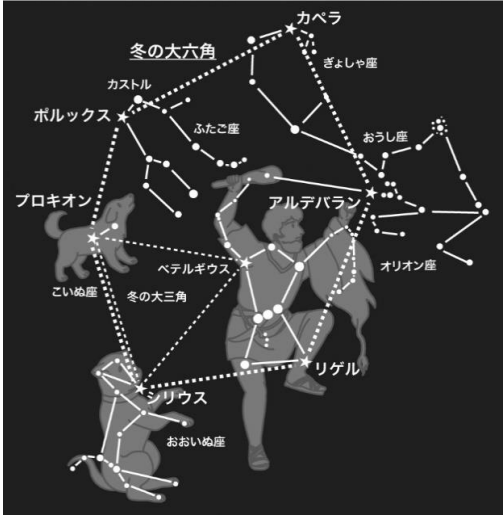
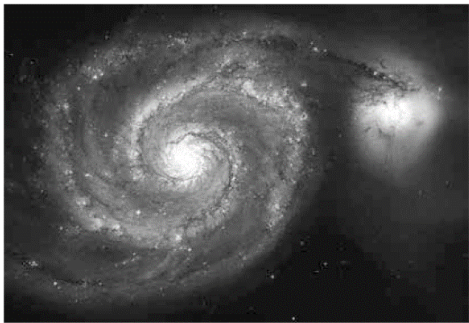
第16回天文学検定4級問題・解答

No.	<p>もんだい 問題</p>	<p>せいとう 正答</p>	<p>かいせつ 解説</p>	<p>しょう 章</p>
13	<p>つぎ しゃしん うつ てんたい なに 次の写真に写っている天体は何か。</p>  <p>©NASA</p> <p>①M 31 アンドロメダ銀河 ②M 42 オリオン大星雲 ③M 45 プレアデス星団 ④M 57 環状星雲</p>	②	<p>オリオン大星雲は、肉眼でもぼんやりとしているのが見える星雲である。オリオン座を見つけたら挑戦してみてください。</p> <p>アンドロメダ銀河や、プレアデス星団も、肉眼でわかるので探してみよう。環状星雲は、小さくて暗いので天体望遠鏡がないと見るのは難しい。</p>	5
14	<p>まよなか じ み わくせい ふた 真夜中の12時には見ることのできない惑星が2つある。どれとどれか。</p> <p>①水星と金星 ②金星と火星 ③火星と木星 ④木星と土星</p>	①	<p>太陽系の惑星のうち、地球よりも内側の惑星を内惑星といい、外側の惑星を外惑星という。内惑星である水星と金星は、地球から見ると、太陽からある一定の角度以上はな離れることができないため、真夜中には見ることはできない。</p>	6
15	<p>こくさいうちゅう あいえずえす こうど ちきゅう まわ 国際宇宙ステーション (ISS) はどれくらいの高さで地球を回っているか。</p> <p>①10 km ②50 km ③100 km ④400 km</p> <p>もんだいぶん だつじ 問題文に脱字がありました。 お詫びして訂正いたします。</p>	④	<p>①の高さ10 kmくらいまでは雲がわいたり、飛行機が飛んだりする高さ。②の高さ50 kmくらいまではオゾン層で、有害な紫外線を防いでくれている。③の高さ100 kmから上は宇宙空間と定義されている。</p> <p>国際宇宙ステーションは、④の高さ400 kmほどで地球を周回している。</p>	0

第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう章
16	<p>月の大きさは、地球の大きさと比べるとどのくらいか。</p> <p>①地球約4個分 ②地球とだいたい同じ ③地球の約4分の1 ④地球の約40分の1</p>	③	<p>月の大きさは、地球の大きさの約4分の1である。地球の直径は約1万2700 kmなのに対し、月の直径は約3500 kmほどだ。より正確には、地球は月の約3.67倍である。</p>	1
17	<p>図は日本で見た、春分、夏至、秋分、冬至の日の太陽の、南の空と西の空の位置を示したものである。冬至の太陽の位置として、正しいものはどれか。</p>  <p>①南の空ではアの位置にあり、西の空ではアの位置にせずむ ②南の空ではアの位置にあり、西の空ではBの位置にせずむ ③南の空ではイの位置にあり、西の空ではAの位置にせずむ ④南の空ではイの位置にあり、西の空ではBの位置にせずむ</p>	③	<p>冬至の太陽は南中高度が低く、日の入りも西よりも南よりになる。一方、夏至の太陽は南中高度が高くなり(A)、日の入りも西よりも北より(B)になる。</p>	2
18	<p>太陽系の天体について述べた文のうち、正しいものはどれか。</p> <p>①太陽の質量は太陽系の全質量の90%である ②天王星は海王星より直径が大きい ③小惑星は木星と土星の軌道の間を公転しているものが多い ④太陽系の惑星は9個ある</p>	②	<p>②が正答。太陽の質量は太陽系の全質量の約99%である。小惑星は火星軌道と木星軌道の間を公転しているものが多い。太陽系の惑星は(水金地火木土海)の8個である。</p>	3

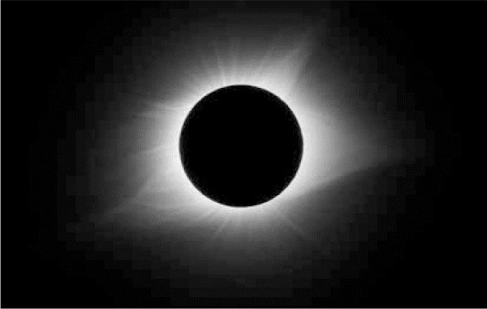
第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう
19	<p>冬のダイヤモンド(冬の六角)を結ぶときに使わない1等星はどれか。</p> <p>①ポルックス ②シリウス ③ベテルギウス ④アルデバラン</p>	③	<p>冬のダイヤモンドはシリウス、リゲル、アルデバラン、カペラ、ポルックス、プロキオンの6つの星をつないでできる六角形のこと。冬の六角のひとつ、オリオン座のベテルギウスは、冬のダイヤモンドになると使われなくなる。代わりにオリオン座からはリゲルが入ることになる。</p> 	4
20	<p>写真の銀河は何と呼ばれているか。</p>  <p>©NASA, ESA, S. Beckwith (STScI), and The Hubble Heritage Team (STScI/AURA)</p> <p>①大マゼラン雲と小マゼラン雲 ②子持ち銀河 ③ソンプレロ銀河 ④おたまじゃくし銀河</p>	②	<p>写真は、M 51 (NGC 5194) とその伴銀河 NGC 5195 である。M 51 または衛星銀河をふくめて子持ち銀河と呼ばれる。この2つの銀河は、見た目だけでなく実際につながっている。子持ち銀河は、明るい銀河で比較的観測しやすく、その美しさからアマチュア天文家にも人気が高い。ちなみに、大マゼラン雲、小マゼラン雲、ソンプレロ銀河(おとめ座にある銀河。M 104。つばの広いメキシコの伝統的な男性用の帽子からその名がついた。)、おたまじゃくし銀河(りゅう座の銀河。明るく若い星団でできた尾を持つのが特徴である。)は、いずれも実在する。</p>	5

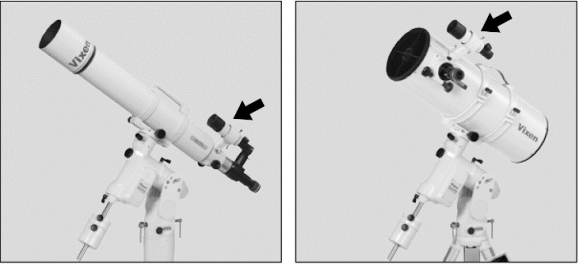
第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題 もんだい 問題	正答 せいとう 正答	解説 かいせつ 解説	しょう 章
21	<p>つぎ 次のうち、天体望遠鏡で観察できないものはどれか。</p> <p>①木星のしま模様 ②土星の環(リング) ③月のクレーター ④太陽風</p>	④	<p>天体望遠鏡は、遠くにあるものを大きく見るときに使う。①②③は天体望遠鏡を使うと、よく見ることができる。④は太陽からふきだす電気を帯びた小さな粒の流れのことで、天体望遠鏡では観察できない。</p>	6
22	<p>宇宙の本などに「光年」という言葉が使われている。次のうち、まちがっているものはどれか。</p> <p>①地球と太陽の距離は1光年である ②1光年とは光が1年で進む距離である ③地球からアンドロメダ銀河までの距離は250万光年である ④1光年は約9兆4600億kmである</p>	①	<p>地球と太陽の距離はおよそ1億5000万kmで、この距離を1天文単位(1 au)という。この距離は、光の速さでは8分20秒かかり、これを光年で表すと、0.000016光年になる。したがって①がまちがいで正答になる。②～④は正しい記述である。</p>	0
23	<p>地球で体重が48 kgの人が、月面で体重計に乗ると何kgになるか。</p> <p>①0.8 kg ②8 kg ③28.8 kg ④288 kg</p>	②	<p>月の重力は、地球の約6分の1しかない。48 kgの人が月面に行くと6分の1の体重になる。つまり$48 \div 6 = 8$で8 kgが正答。</p>	1

第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう
24	<p>皆既日食のとき、次の写真のように、太陽のまわりに白く輝いて見える大気を何というか。</p>  <p>①コロナ ②ブラックホール ③フレア ④プロミネンス</p>	①	<p>コロナは太陽の大気の一番外側の部分である。明るさが太陽表面の100分の1ほどしかないため、ふだんは見るのができないが、皆既日食のときには白く輝くようすが分かる。太陽表面の温度は6000℃ほどなのに、そこから出ているコロナの温度は100万℃以上もあり、なぜ高温になるのかはなぜである。</p>	2
25	<p>次の文は、ある惑星についての説明である。どの惑星について述べたものか。</p> <p>「地球よりも小さいために、重力が地球の40%ほどしかなく、そのため大気がうすくなっている。地表には、赤さびの成分の酸化鉄がたくさんあるため、赤く見える。」</p> <p>①水星 ②金星 ③火星 ④木星</p>	③	<p>火星は、地球の外側を回る惑星で、赤く見えることが血を連想させ、ローマ神話の戦いの神マルスとされてきた。地表には水の流れたあとが残されていて、豊かに水のあった時代もあったようだ。もしかすると、生命が発生していたかもしれないと、各種探査機が送り込まれて調査されている。</p> <p>将来は、人類が火星に降り立つ日も夢ではない。</p>	3
26	<p>太陽を直径1mの球だとすると、アンタレスはどのくらいの大きさになるか。</p> <p>①直径5mの球で、自動車がすっぽり入るくらい ②直径50mの球で、大きなプールがすっぽり入るくらい ③直径300mの球で、東京ドームがすっぽり入るくらい ④直径700mの球で、東京スカイツリーがすっぽり入るくらい</p>	④	<p>太陽系の中では、太陽はとても大きいですが、他の星と比べると、ごくありふれた星である。宇宙には太陽よりも大きな星はいくらでもある。デネブは太陽の200倍、アンタレスは700倍、ベテルギウスは900倍以上もある。</p>	4

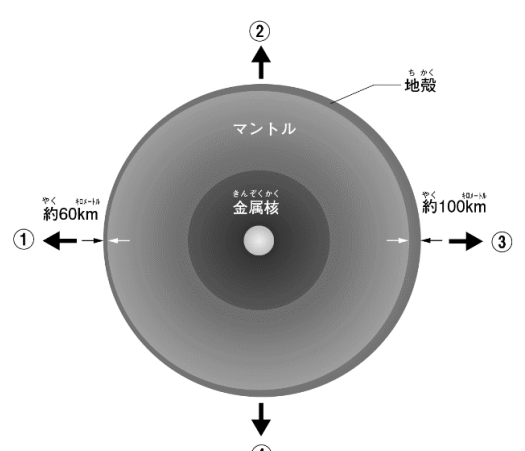
第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう
27	<p>日本で「すばる」とも呼ばれている天体はどれか。</p> <p>①プレアデス星団 ②ヒアデス星団 ③球状星団 M 13 ④プレセペ星団</p>	①	<p>おうし座にあるプレアデス星団は、古くから日本では「すばる」「むつらぼし」などと呼ばれてきた。平安時代に書かれた清少納言の『枕草子』の一節にも「星はすばる。」と登場する。プレアデス星団は、肉眼でも数個の星の集まりであることがわかる。双眼鏡などを使うと、たくさんの星が視野いっぱいにはさまかれ、とても美しい。</p>	5
28	<p>矢印で示した天体望遠鏡についているファインダーは、何をするためのものか。</p>  <p>© (株) ビクセン</p> <p>①天体望遠鏡を一度に2人で見るためのもの ②見たい天体の方向に、正確に天体望遠鏡を向けるためのもの ③太陽を見るときに使うもの ④昼間の星を見るときに使うもの</p>	②	<p>ファインダーは、天体望遠鏡よりも低倍率になっていて、目標の天体を探しやすいようになっている。ファインダーで見たい天体を見つけて、視野の中央になるようにしてから、天体望遠鏡 本体を使って、観察するようにする。もちろん事前に、ファインダーで見える視野の中央と、天体望遠鏡の視野の中央が合うように調節しておく必要がある。</p>	6
29	<p>次のうち、天体が太陽から遠い順にならんでいるものはどれか。</p> <p>①オリオン大星雲—アンドロメダ銀河—シリウス—木星 ②オリオン大星雲—シリウス—アンドロメダ銀河—木星 ③アンドロメダ銀河—オリオン大星雲—シリウス—木星 ④アンドロメダ銀河—オリオン大星雲—木星—シリウス</p>	③	<p>木星は太陽系の中にあるので一番近い。 シリウスは、太陽からの距離が約8.6光年と近い。 オリオン大星雲は、天の川銀河の中の天体で1500光年離れている。アンドロメダ銀河は、天の川銀河の外にある銀河なので一番遠くにあり、250万光年離れている。</p>	0
30	<p>2019年に月探査機を史上初めて月の裏側に着陸させ、さらに2020年には別の探査機によって月の砂などのサンプルを地球に持ち帰った国はどこか。</p> <p>①日本 ②中国 ③インド ④アメリカ</p>	②	<p>中国が月の裏側に着陸させた探査機は「嫦娥4号」、月のサンプルを持ち帰らせたのは「嫦娥5号」だった。中国は「天宮」と呼ばれる独自の宇宙ステーションも持っており、その宇宙開発の発展はすさまじい。 ③のインドは、2023年に「チャンドラヤーン3号」が月の南極付近に着陸。世界で4番目の着陸成功国となった。</p>	1

第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう
31	<p>「アルテミス計画」とは、どのようなものか。</p> <p>①人類を金星に到達させることを目的とする計画 ②月に人類を到達させることのみを最終の目的とする計画 ③月に人類の活動の拠点を置くことを目的とする計画 ④宇宙旅行に誰でも自由に行けるようにすることを目的とする計画</p>	③	<p>アポロ計画は、人類が月に行き、色々な観測をして戻ってくるというものだったが、アルテミス計画は月面に基地を建設したり、月のまわりにゲートウェイという国際宇宙ステーションのような大きな人工衛星をつくって、将来的には火星探査の拠点とするなど、壮大な計画になっている。</p>	2
32	<p>惑星とそのまわりを回る衛星の組み合わせで、まちがっているものはどれか。</p> <p>①火星－フォボス ②木星－ガニメデ ③土星－タイタン ④天王星－トリトン</p>	④	<p>トリトンは、天王星ではなく、海王星の衛星。トリトンは海王星に14個ある衛星のうち最大で、海王星の自転方向とは逆向きに公転していることなどから、海王星の引力につかまった天体と考えられている。一方、天王星には、オベロンやティタニアなど27個の衛星が確認されている。</p>	3
33	<p>ヘルクレスが怪物ヒュドラと戦っているときに、女神ヘラにヒュドラに加勢するよう命じられたが、あえなく踏みつぶされてしまった化け物は何か。</p> <p>①しし ②さそり ③かに ④やぎ</p>	③	<p>女神ヘラはヘルクレスがきらいだったので、彼がヒュドラと戦っているときに化けがににヘルクレスの足を切らせそうとしたのだが、化けがにはふみつぶされてしまった。しかし、ヘルクレスを苦しめたことでは星座にしまった。</p>	4
34	<p>次のうち、太陽系に一番近い恒星はどれか。</p> <p>①ケンタウルス座アルファ星 ②バーナード星 ③シリウス ④ベテルギウス</p>	①	<p>太陽系に一番近い恒星はケンタウルス座アルファ星で、およそ4.3光年離れている。つまり、私たちが見ているケンタウルス座アルファ星の輝きは、今からおよそ4年前の姿ということになる。バーナード星までは5.9光年、シリウスまでは8.6光年、ベテルギウスまでは約500光年の距離がある。</p> <p>なお、ケンタウルス座アルファ星は3重星(3つの恒星からなる連星)で、一番近い星までなら4.2光年である。一番近い星は、「ケンタウルス座の最も近い星」という意味のプロキシマ・ケンタウリという名前がつけられている。</p>	5

第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題	正答	解説	しょう
35	<p>つぎ 次のうち、^{ほしぞらかんさつ}星空観察にもっとも^{てき}適さない日の月の形はどれか。</p> <p>①^{しんげつ}新月 ②^{みかづき}三日月 ③^{じょうげん}上弦の月 ④^{まんげつ}満月</p>	④	<p>^{ほしぞら}星空や^{てんたい}天体を観察するには、できるだけ^{くら}暗い空が望ましい。④の^{まんげつ}満月の日は^{あか}明るいので適さない。天体観察に^{まえ}かける前に、^{てんき}天気や^{げつれい}月齢を^{しんぶん}新聞やインターネット、スマートフォンアプリなどで^{しら}調べることができる</p>	6
36	<p>あら^{はっけん}新たに^{はっけん}発見し^{ほうこく}報告が認められると、^{はっけん}発見の^{はや}早い順に3人まで^{はっけん}発見者の名前がつけられる^{てんたい}天体はどれか。</p> <p>①^{すいせい}彗星 ②^{しょうかくせい}小惑星 ③^{りゅうせいぐん}流星群 ④^{ちようしんせい}超新星</p>	①	<p>① ^{あた}まず^{すいせい}新しく彗星が発見されたら、^{じどうてき}自動的に^{はっけん}発見者の名前がつけられる。^{なんにん}何人かが^{どくりつ}独立に(お互い^{はっけん}発見情報を知らないで)発見した場合、^{はや}早い順に3人まで発見した人や^{けんそく}観測所などの名前がつけられる。1997年に^{にくがん}肉眼で楽しめる^{だいすいせい}大彗星となった^{へる}ハール・ボップ彗星は、^{あらん}アラン・ハールさんと^{とーます}トーマス・ボップさんにより^{どくりつ}独立に発見されたものだ。</p>	0
37	<p>ず^{つき}図は月の断面を示している。^{ちきゅう}地球はどの方向にあるか。</p> 	①	<p>① ^{つき}月は常に^{おな}同じ面を^{ちきゅう}地球に向けているが、この面の^{めん}地殻が^{ちかく}比較的^む薄く^む60 km、^{うらがわ}裏側の^{ちかく}地殻は^{あつ}厚く^{あつ}100 kmほどである。^{つき}月の^{けいじよう}形状は^{わす}わずかに^{ラグビーボール}ラグビーボールのような^{かたち}形をしており、その^{なが}長手方向が常に^{ちきゅう}地球の方向を^む向くように^{ちきゅう}地球の^{ひんりよく}引力が^{はたら}働くことにより^{じてん}自転と^{こうてん}公転の^{しゅうき}周期が^{なが}長い^ま期間をかけて^{おな}同じになったと^{かんが}考えられている。</p>	1
38	<p>たいよう^{ひようめん}太陽の表面温度はおよそ何^{なんど}°Cか。</p> <p>①^ど4000°C ②^ど6000°C ③^{まんど}600万°C ④^{まんど}1400万°C</p>	②	<p>② ^{たいよう}太陽は^{こうおん}高温な^{きゆう}ガスの球で^{ひようめん}表面温度は^{やく}約6000°Cである。^{ちゆうしんかく}中心核は^{やく}約1400万°Cにもなる。</p>	2

第16回天文学検定4級問題・解答

No.	問題 もんだい	正答 せいとう	解説 かいせつ	しょう 章
39	<p>次の流星群のうち、現在使われている88星座にはない星座の名前がつけられているものはどれか。</p> <p>①しぶんぎ座流星群 ②ペルセウス座流星群 ③しし座流星群 ④ふたご座流星群</p>	①	<p>流星群はある星座を中心にして放射状に流れるように見えるので、その星座の名前をつけて、〇〇座流星群と呼ぶ。しぶんぎ座は現在の88星座にはないが、放射点がかつてのしぶんぎ座にあることからそう呼ばれている。</p>	3
40	<p>1つの星座なのに2つの部分に分かれている星座はどれか。</p> <p>①へび座 ②へびつかい座 ③うみへび座 ④みずへび座</p>	①	<p>夏の星座である「へび座」は、頭の部分としっぽの部分が2つに分かれて、空の離れたところにある。「へび座」は「へびつかい座」がもっているへびの姿で、絵としては一體化している。しかし、2つの星座が重なっている部分をどちらか1つにしないといけないため、重なっている部分を「へびつかい座」とし「へび座」を2つに分けてしまった。</p>	4